

各位

2021年3月29日
株式会社SMBC信託銀行

クラウド型口座開設システムへの第三者のアクセスについて

2021年3月8日(月)付プレスリリース「クラウド型口座開設システムへの第三者のアクセスについて」にてお知らせいたしました、2020年11月8日(日)および2020年12月3日(木)に発生した最大101名さま分の情報への不正アクセスに関しまして、その後の調査により、暗号化済のデビット用暗証番号が復号化(暗号化された情報を元の状態に戻す)されて閲覧された可能性があることが判明いたしました。

お客さまをはじめ、関係者の方々に多大なご心配、ご迷惑をおかけすることになりましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

デビット用暗証番号が復号化されて閲覧された可能性があるお客さまには、改めてお詫びと事態の説明、および二次被害に対する注意喚起や被害に遭われた際の連絡先などのご案内を開始しております。

弊行では、第三者からアクセスされ得る状態にあったことが判明した後、直ちに当該情報に対するセキュリティの設定変更を行っており、2021年2月12日(金)以降は第三者からのアクセスが不可能な状態となっております。また、現時点では、本件に関しまして、お客さまから被害のお申し出や情報が不正に使われたとのご連絡はいただいておらず、情報が不正に利用された形跡も確認されておりません。

【復号化されたデビット用暗証番号の不正アクセスの可能性について】

1. 不正アクセスされ得る状態にあった対象のお客さま

弊行ホームページから、下記期間に口座開設(GLOBAL PASS:多機能 Visa デビット一体型キャッシュカード)のお手続きをされた一部のお客さま(お手続きを途中で中断された方も含みます)

※GLOBAL PASS(多機能 Visa デビット一体型キャッシュカード)のサービス提供開始日:2019年10月1日(火)

- ・対象期間 2019年10月1日(火)～2020年7月18日(土)
- ・対象のお客さま 1,954名さま

2. 不正に閲覧された可能性がある件数

最大101名さま分

ただし、アクセスログ情報の解析に係る技術的な問題から、お客さまを特定することができません。

(補足情報)

- ・デビット用暗証番号のご利用方法は、実店舗での買い物等でデビットカードでのお支払いをされる際にご入力いただく場合か、または海外渡航時に海外ATMにおいてデビットカードでご出金される際にご入力いただく場合に限定されており、ご利用時にはデビットカード本体が必要となります。
- ・対象のお客さまには、無料でデビット用暗証番号をご変更いただけるお手続きをご案内いたします。
- ・尚、国内ATMでご出金される際にご入力いただくキャッシュカード用暗証番号や電話取引用暗証番号は、デビット用暗証番号とは異なり、今回不正アクセスがあったクラウド型口座開設システムには保管されておりません。

弊行といたしましては、本件を重く受け止め、お客さまの情報管理体制の強化を図り、再発防止に努めてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

お客さま専用フリーダイヤル

国内:0120-844-189(無料)(平日・土日・祝日 9:00～17:00)

海外:81-46-401-2135(有料)(日本時間平日・土日・祝日 9:00～17:00)

以 上

ご参考

各 位

2021年3月8日
株式会社SMBC信託銀行

クラウド型口座開設システムへの第三者のアクセスについて

今般、社外のクラウド型口座開設システムに保管されていた弊行ホームページから口座開設手続きをされたお客さま(お手続きを中断された方も含まれます)の一部の情報が、アクセス権設定の不備により第三者からアクセスされ、閲覧されていたことが判明いたしました。

弊行では、第三者からアクセスされ得る状態にあったことが判明後、直ちに当該情報に対するセキュリティの設定変更を行っており、2021年2月12日(金)以降は第三者からのアクセスが不可能な状態となっております。また、現時点では、本件に関して、お客さまから被害のお申し出や、情報が不正に使われたとのご連絡はいただいておりますが、情報が不正に利用された形跡も確認されておりません。

本件に係る調査を実施した結果、2020年11月8日(日)および2020年12月3日(木)に2回、最大で101名さま分の情報に対して不正アクセスが確認されましたが、アクセスログ情報の解析に係る技術的な問題から、第三者から不正にアクセスされたお客さまの情報を特定することができませんでした。

また、2017年7月24日(月)～2018年1月31日(水)の期間については、クラウドサービス提供事業者のアクセスログ保存期間経過により情報がなく、不正アクセスされた可能性のあるお客さまの調査が出来ませんでした。

お客さまをはじめ、関係者の方々に多大なご心配、ご迷惑をおかけし心よりお詫び申し上げます。

アクセスされ得る状態にあったお客さまには、本件についてのお詫びと事態の説明、および二次被害に対する注意喚起や被害にあった際の連絡先などをご案内しております。

※弊行は、当該クラウド型口座開設システムを2017年7月24日(月)より利用しております。

支店・出張所および郵送で口座開設手続きをされたお客さまは影響ございません。

【調査結果について】

1. 調査期間(不正アクセスされ得る状態にあった期間)

2017年7月24日(月)～2018年1月31日(水) : アクセスログ情報がなく、調査不可

2018年2月1日(木)～2021年2月11日(木) : 調査実施済、不正アクセスが2回あり

2. 不正アクセスされ得る状態にあった対象のお客さま

弊行ホームページから、下記期間に口座開設のお手続きをされたお客さま(お手続きを途中で中断された方も含みます)

2017年7月24日(月)～2020年7月18日(土)

3. 対象件数(不正アクセスされ得る状態にあった件数の最大数)

37,176 名さま分

4. 不正アクセスが確認された件数・情報

最大 101 名さま分の口座開設における下記情報

氏名、性別、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先、デビット用暗証番号(暗号化済)等

(補足情報)

- ・ ご本人さま確認書類に関しては異なる態勢で情報管理しており、第三者によるアクセスの心配はございません。
- ・ デビット用暗証番号は暗号化されている為、第三者が不正に利用することはできません。
- ・ 弊社口座に関するデビット用暗証番号以外のキャッシュカード等のパスワードは入力項目ではございませんので、第三者によるアクセスの心配はございません。

弊社といたしましては、本件を重く受け止め、再発防止に向けて、お客さまの情報管理を再度徹底してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

お客さま専用フリーダイヤル

0120-844-189(平日・土日・祝日 9:00～17:00)

以上